

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和07年01月30日

計画の名称	茨城県 都市公園魅力向上集中整備計画												
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	茨城県												
計画の目標	下記に挙げる項目を目標として、広域的な利用に対応する広域や都市の緑の保全や活用を図る大規模な都市緑地など、豊かな県土を形成し、安全・健康・快適な都市環境の形成に資するとともに、地域の自然環境・歴史・文化などの特徴を活かした公園整備・保全を進め、また老朽化した公園施設の改築・更新を行い、県営都市公園を魅力ある地域の拠点したまちづくりを集中的に行っていく。特に、偕楽園公園は、日本三名園の一つとして、令和2年5月に取りまとめた「偕楽園魅力向上アクションプラン」に基づき、県民や水戸市などの関係機関、民間事業者などと連携しながら、偕楽園の歴史的・文化的価値を通じて、「あらゆる人々が学び、楽しみ、癒される場」への磨き上げを図り、「日本を代表とする通年型観光地」や「県民の豊かな生活を体験できる場」を目指す。 【目標】・都市内の自然環境の保全・改善並びに都市景観の向上・地域交流の活性化・県地震防災緊急事業5箇年計画等に位置付けられた防災拠点としての機能強化 ・既存施設のバリアフリー化や老朽化した施設の改築・更新・スポーツに親しむことのできる環境の整備・国の史跡名勝に指定されている歴史的・文化的資産を活かした回遊性・利便性の向上												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	700	A	700	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	県営都市公園（運動公園以外）内の有料公園施設の年間利用者総数について、634千人(R7当初)を674千人(R11末)に増加させる。 県営都市公園における有料公園施設の年間利用者数の増加			
		634千人	654千人	674千人
2	新規開園を図り、都市計画区域人口における県民一人当たり都市公園面積について、10.12m2/人（R7当初）を10.18m2/人（R11末）に増加させる。 都市計画区域人口における県民一人当たり都市公園面積の増加			
		101200cm2/人	101500cm2/人	101800cm2/人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	茨城県	直接	茨城県	-	-	都市公園整備事業（偕楽園公園）	計画面積 A=63.8ha	水戸市	■	■	■	■	■	550	2.39	策定済	
	A12-002	公園	一般	茨城県	直接	茨城県	-	-	都市公園整備事業（北浦川緑地）	計画面積 A=12.5ha	取手市	■	■				150	3.03	策定済	
												小計						700		
											合計						700			